

第2回(2026年度)特定研究助成金

「食の未来と人間社会」に関わる研究助成の対象決定

公益財団法人 三島海雲記念財団(理事長 羽田 正、所在地 東京都渋谷区)は、第2回(2026年度)特定研究助成金「食の未来と人間社会」に関わる研究助成の対象を決定しました。贈呈式は7月10日(金)に東京會館(東京都千代田区)にて行います。

特定研究助成金は、「食の未来と人間社会」を特定研究課題に指定し、人文社会科学と自然科学の文理協働による優れた研究を助成することで、“食”の視点から持続可能な未来社会に貢献することを目的に昨年度より開始した、今年度が2回目になる研究助成です。

今年度採択した特定研究助成金の総数は9件、金額は今年度2,520万円、助成期間総額5,428万円です。対象者と助成研究については、次頁をご参照ください。

今年度の特定研究助成金額

	件数	今年度(単年) 助成金額	助成期間	(助成期間総額) 助成金額(予定)
創成研究助成金	3件	1,452万円	3年間	4,360万円
萌芽研究助成金	6件	1,068万円	1年間	1,068万円
合計	9件	2,520万円		5,428万円

三島海雲記念財団について



財団創設者 三島海雲

当財団は、自然科学、人文科学に関する教育、研究を援助奨励し、もってその成果の普及を図り、学術、文化の向上、国民生活の充実に寄与することを目的としています。カルピス株式会社創業者の三島海雲が1962年(昭和37年)に全資産を投じ設立しました。

この目的に基づき、社会貢献の一端を担う学術支援活動をこれからも一層推進してまいります。

<本件に関するお問合せ先>

公益財団法人 三島海雲記念財団

(担当：青山)

〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-6-10 ジラッフアビル

Tel : 03 (5422) 9898

e-mail : mishimak15@mishima-kaiun.or.jp

URL : <https://www.mishima-kaiun.or.jp>

第2回(2026年度)特定研究助成金 研究課題および対象者一覧

【創成研究助成金】 3件 1件あたり452~500万円/年の助成

No.	研究課題	代表研究者	所属機関	役職
1	食行動の動機にもとづいて設計するナッジ：野菜摂取を促す介入の実証的研究	小坂 理子	長崎大学 生命医科学域	准教授
2	障害のある子どもの食の発達困難を支える人材育成プログラムと支援ネットワークの開発	田部 絢子	日本大学 文理学部	准教授
3	消費者指向の次世代育種の実現：低Cd・Mn吸収能を両立するイネの開発と社会経済評価	中西 啓仁	東京大学大学院 農学生命科学研究科	准教授

【萌芽研究助成金】 6件 1件あたり91~200万円/年の助成

No.	研究課題	氏名	所属機関	役職
1	日本における健康的で持続可能な食を導く、新たな理論的枠組みの提案	杉本 南	東邦大学 医学部	助教
2	非食用目的で導入された外来魚の食資源化メカニズム：ベトナム・メコンデルタの事例	友尻 大幹	総合地球環境学研究所 プログラム研究部	研究員
3	狩猟動物のアニマルウェルフェアとジビエの肉質向上に関する研究	服部 志帆	天理大学 国際学部	准教授
4	高校生の食事の質を規定する心理社会的要因の構造分析	林 慎吾	大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科	博士課程
5	食卓へ還るプラスチック：物理・現場データに基づく循環汚染の追体験ゲームの開発	三浦 佳奈	共愛学園前橋国際大学 国際社会学部	専任講師
6	動物園の「食」から学ぶワンヘルス：飼育実践と食育を繋ぐ社会教育モデルの構築と評価	山梨 裕美	京都市動物園 生き物・学び・研究センター	主席 研究員

(所属機関・役職は申請時、敬称略)